

緑化委員会広報

2号棟東側の生垣せん定

背丈を大幅にカット

緑化委員会は五月の管理組合総会後に全体会議を開催し、平成19年度の作業計画を決めるとともに、多摩市から参入が認められたアダプト会の活動について、遊歩道の雑草の成長具合を見て随時実施することを確認した。

年間活動計画によると、作業は例年通り8月と1月を除く毎月第1日曜日に設定し、生垣のせん定や斜面の草刈り、草木、草花などの整備を実施する。7月の作業は、6月の2号棟東側道路脇のアベリア



バリカン使って生垣の化粧直し



切り出し樹木の整理作業

せん定に続いて、同じ2号棟東側の駐車場脇の生垣(ウバメガシ)のせん定作業を行った。

タウンハウスや1、3号棟などの生垣せん定は、業者に発注しているが、2号棟東側の長い生垣は毎年、緑化委員会が手分けして実施している。

特に今年は成長したウバメガシの生垣を約3分の1近くカットする刈り込み作戦を実施。事前に決めたモデル個所の背丈に合わせながら太目の生垣をのこぎりで切断し、熟練担当者が3台のバリカンを使ってきれいに刈り上げた。



イモ掘りを楽しむ子どもたち

夏祭り用ジャガ芋

10キロを自家栽培

管理事務所脇の花壇空き地で栽培していた夏祭りカレー用のジャガイモ畑から約14キロのジャガイモが収穫できた。

種イモを植え付け約3カ月、子ども会の協力で夏祭り前の7月1日にイモ掘りを行った。

掘り始めて間もなく、畑からムカデが出てきて大騒ぎになる一幕もあったが、子ども会の子もたち20人近くが参加して、ジャガイモ掘りを楽しんだ。

大きいイモだけ約10キロを夏祭り用のカレー食材に使用しが、例年使用するジャガイモ20キロのうち、今年は半分が自家栽培で賄われた。

特製カレーを総出で調理

恒例の団地夏祭りを支援

緑化委員会は今年も理事会主催の団地夏祭りに恒例の特製カレー作りで参加、三二〇食のカレーを調理、提供した。

朝方の小雨も上がって、担当者全員が午前8時半に管理事務所集合。ジャガイモ、タマネギ、ニンジンのごしらえをした後、総料理長の指揮で大なべ3台を使って調理した。食材は前日に仕入れ、肉は事前に炒めて冷蔵庫に保管していた。

例年に比べて当日は気温が低めとはいえず、2台の釜で同時にまきを燃やすため、煮込み担当者は汗びっしょり。焦げないように交代でなべをかき混ぜるなど作業は熱さと煙との戦いだった。



汗をかきながらの煮込み作業

作業報告(6月 8月)

6月3日(日) 役員会、理事会主催の草取りデーに合わせ定例作業。作業前に草刈りに使うカマ研ぎを実施。作業は2号棟東側の歩道脇のアベリアのせん定。伸びたアベリアを半分近く刈り込んだ。

7月1日(日) 役員会、定例作業。平成19年度活動計画案を了承。2号棟東側の生垣(ウバメガシ)のせん定。大きく成長した生垣を50センチ近く刈り取り。作業を前に車所有者に1メートル近く空けるよう要請。トラブルもなく終了。

7月1日(日) 管理事務所脇の花壇で栽培したジャガイモ掘り。子ども会に協力要請、大勢の子どもたちが参加した。

8月は夏休み。

(2面に写真特集)

・緑化委員会の広報は本
号で通巻25号となりました。
委員会活動報告を中心に
イベント紹介などを掲載し
てきましたが、委員同士の
体験談、旅紀